榛名神社 祭事歴

		(祭名)
一月一日	月次祭	歳旦祭
二月一日	月次祭	
二月一二日	建国祭	
三月一日	月次祭	
四月一日	月次祭	
四月八日	大祭	
四月二九日	天長祭	
五月一日	月次祭	
六月一日	月次祭	
六月三〇日	月次祭	
六月大祓		
七月一日	月次祭	
八月一日	月次祭	
八月四日	三恒例大祭	
八月五日		
九月一日	月次祭	
九月一日	風祭	
一〇月一日	月次祭	
一〇月二五日	大国大祭	
一一月一日	月次祭	
一一月一五日	七五三	
一二月一日	月次祭	
一二月一日	神迎祭	
一二月三一日	師走大祓	

拝殿修復完成さる

境内整備は着々進行し、拝殿の修復が五十九年度を以って完成した。

拝殿大井の塗装は総代参与の寄進による吉野漆製店の協力により見事に美心事竣工。八三二枚の絵馬が新たに一面つづ丹精をこめて進められ、花鳥の写実と類二の逮技力は一面の絵馬の中、拝殿廊上の、東西二面の議会議員小林郎父子の奉納。事は固より、吉野繁師匠ではすばらしく立派。参拝者に感激を与えている。

更に拝殿正面の列石名額、これは久米氏之助先生の奉揮毫金箔貼の、「何れも長年にわたり多大のご助力の賜物。因に今春日本商工会議所会長に選ばれた島鼎さんは来年の参拝は、五島家の菩提寺長寿院為供養にとの事。

宮司家の世継ぎ来る

榛名大神の金子社家に於ては十八代宮司金子包幸の一人娘由紀子二(昭和三十年生)は六月十五日東京明治記念館に於て古屋市中区生れの鈴木徳隆(昭和三十五年生)と結婚式をあげ、次いで六月二十日榛名神社にて奉告祭・披露宴を催す予定。

新郎は既に金子家に入籍すみであり、漸ては十九代目の宮司を継ぐ事となっている。徳隆は京都大学法学部卒、目下自民党本部に奉職中。

新婦は金子家に生れ、国学院大学文学部卒、全大学明治神宮学科を卒業、目下明治神宮崇敬会に奉職中。因に六月十五日付にて当社権禰宜に任ぜられた。

参与・氏子総代・敬神婦人会長等の諸氏の推薦により、指導御支援をお願い申上げます。

大鳥居修理終る

境内整備の最終は参道表入口に立っている大鳥居の修理である。これで境内の整備は一応終ったと云ってよいものである。

この大鳥居は双つ足つき鹿島型、地方では珍しい型式の建物である。修理は大正元年十月に行われ、今回の修理が丁度ちょうど四回目に行われたものであるが今回の修理があれから四十年そして昭和六十年と四回目にあたる。

榛名さまのお話

古い御鎮座

遠い昔、沼田平野一帯は大きな湖(みずうみ)であった。

榛名神社の金子社家に於ては十八代宮司金子包幸の一人娘由紀子二(昭和三十年生)は六月十五日東京明治記念館に於て古屋市中区生れの鈴木徳隆(昭和三十五年生)と結婚式をあげ、次いで六月二十日榛名神社にて奉告祭・披露宴を催す予定。

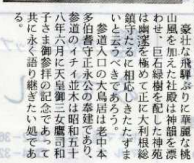
新郎は既に金子家に入籍すみであり、漸ては十九代目の宮司を継ぐ事となっている。徳隆は京都大学法学部卒、目下自民党本部に奉職中。

新婦は金子家に生れ、国学院大学文学部卒、全大学明治神宮学科を卒業、目下明治神宮崇敬会に奉職中。因に六月十五日付にて当社権禰宜に任ぜられた。

参与・氏子総代・敬神婦人会長等の諸氏の推薦により、指導御支援をお願い申上げます。

雅びな社殿

戦国の世となるや永禄二年頃まで沼田月鬼貞泰が箱岩城から貞禰殿様移るなたに、そして天正年間に、更に慶長年間に移るなたに、そして天正年間に、更に慶長年間に移るなたに、そして天正年間に、更に慶長年間に移るなたに、そして天正年間に、更に慶長年間に移るなたに、そして天正年間に、更に慶長年間に移るなたに、そして天正年間に、更に慶長年間に移るなたに、



結婚式は 榛名神社で

―お気軽にいらして下さい お二人でお申込下さい―

若い方々へ

若い人の話題はさまって、それは「結婚」ですね。誰と誰が何時どこでしょうか、その誰と誰が結ばれて次は「どこ」とさ会場はさて、どでもいい訳ではありませんね。何故なら、結婚式は本来、ご結ばれる人達は去現在本来と続くもののありまして、その基が結婚であると云えば神社でのみが一番ふさわしいのです。

榛名神社は総氏神

この榛宮は大利根守護の総鎮守として尊敬されの、歴代城主の崇敬篤く、特に境内が広く清々しく、社殿は神さまの住宅床しい。だから一層参拝も増えている。

荘重な神殿、優雅な社殿、古美な雅楽、伝統の祭儀これが榛名神社の姿です。正月初詣で・七五三参り・初宮参り・新車修祓・厄除祈等にお参りする向きが増加して来ました。

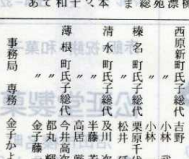
結婚式は是非榛名神社の大前で、これが若い人々の今日の願いです。

榛名挙式の三美点

先ず結婚式は祖先から仕来りに基いて「厳かに」が大切です。次はお二人の幸せを利用するために「華やか」が大切なのはいうまでもない。そして利用する人の立場に立って「気安く」お金のかからないものでなければなりません。榛名神社の結婚式は「厳かに」と「華やかに」と「気安さ」の三つを大切にします。この厳・華・安の三つの美点を持ってこそ榛名神社総合結婚式場――会館巴であります。どうぞ御利用下さい。

◎**榛名神社結婚式場**(沼田市榛名町二八一番地)

電話(〇二七八)二二一二　六二五五　二三一五　一二五五



豪壮な大屋根、千鳥破風、唐破風、流れ造り、入母屋造り、山風を加えた総社殿は神聞豪の美しさ。

山風を加えた総社殿は神聞豪の美しさ。

山風を加えた総社殿は神聞豪の美しさ。

山風を加えた総社殿は神聞豪の美しさ。

は幽邃を極めて正に大利根総鎮守の社殿であります。

多治善守正公の永遠建設あり、

八年六月に天皇御三女勅子内親王の降嫁あり、

八年六月に天皇御三女勅子内親王の降嫁あり、

八年六月に天皇御三女勅子内親王の降嫁